

サンゲツ東京品川ショールーム7月30日リニューアルオープン 最新のデジタルシステムを導入

(株)サンゲツは東京ショールームをJR品川駅・港南口徒歩5分の場所に移転し7月30日より「サンゲツ東京品川ショールーム」としてリニューアルオープンした。新ショールームは、港区港南2-16-4、品川グランドセントラルタワー4階。総面積は1,980.5㎡、展示スペースは約1,800㎡と従来の約1.5倍のスケールという。

テーマ

新ショールームはテーマを「GOOD LIFE CLOSET」と設定、“見る・選ぶ・組み合わせる楽しさ”を体験できるインテリアのクローゼットを思わせる場としている。住まう人の空気感を6つのイメージ軸で表現したブースで、好みのスタイルを見つけることが出来る。また、新築やリフォーム検討用のシミュレーションなど最新のデジタルシステムも導入、新しいライフスタイル提案型ショールームにしたという。別掲図FLOOR GUIDE参照。

設備・機能・展示

■ コーディネートサポートシステムの導入

1. My Photoシミュレーター(リフォーム向け)

顧客が自分で撮影した室内写真データを事前Web予約に登録すると、来場時にその写真を使った個別のコーディネートシミュレーションが出来、満足のいくリフォームプランが手に入る。

2. スタイルコーディネーター

リビング・寝室のシーンを利用して壁・床・カーテンなどのシミュレーションが出来る。

3. プランニングサポーター

商品検索やサンプルの申込、プランシートの作成や着せ替えシミュレーションなどをデジタルでサポート。

■ インテリアラボ

病室のモデル提案など、非住宅の商品やコーディネートを検討するコーナー。

ライティングシミュレーション、カーテン遮光性比較等、設計・デザイン対応をサポート。

■ アイデアハウス

マンション1戸(約80㎡)のスケールで作られた体感型スペース。

LDK、キッズコーナー、寝室などに応じたアイデアを提案。

■ 商品展示

壁紙、床材、カーテンをコーディネート出来るスタイリングテーブルで、自由に組み合わせが検討出来る。

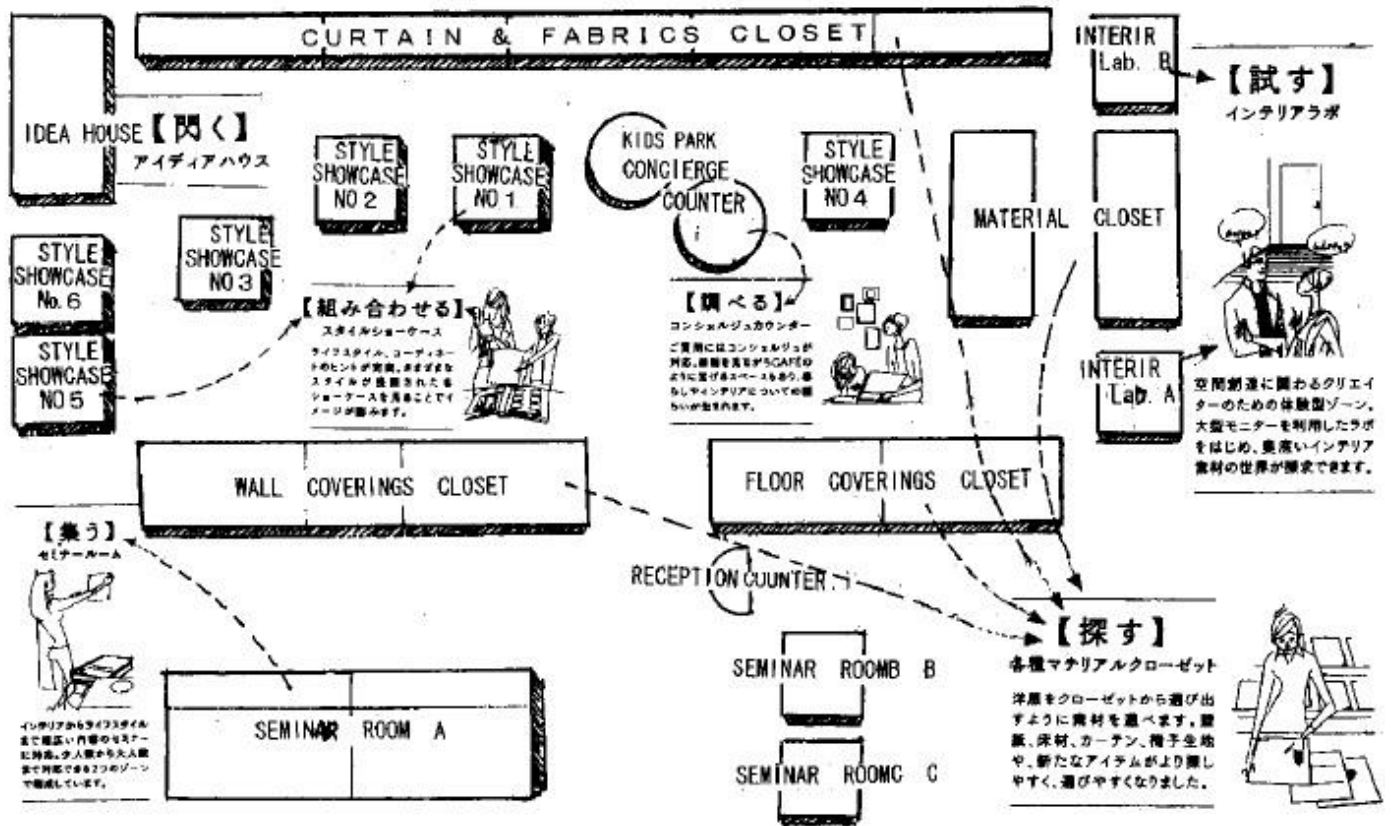
■ セミナールーム

大人数用セミナールーム、少人数の打合せルーム等。

日本の部屋づくりをもっと楽しくするショールーム

SANGETSU
TOKYO
SHINAGAWA
SHOWROOM

FLOOR GUIDE



壁装新聞(426号)より引用